事業所名	多機能型事業所「ひだまり」放課後等ディサービス	支援プログラム	作成日	2025 年	3 月	17 日

法人（事業所）理念	私たちは常に研鑽し患者さまのために、最良の医療を提供します。			
支援方針	日常生活の支援や遊びを通しての発達支援、身体機能や生活の力の向上のために必要な援助を行います。 個々の障がいに合わせた活動や遊びを提供し、多職種との連携を図り安心して過ごすことができるよう支援します。			
営業時間	午前8時30分～午後5時15分 平日のみ（土、日、祝日、年末年始は休業）	送迎実施の有無	あり	学校からの片道の送迎あり
サービス提供時間	（学校登校日）放課後から午後4時30分、（学校休業日）午前9時～午後4時30分 平日のみ（土、日、祝日、年末年始は休業）			

		支　援　内　容		
		小学部	中学部	高等部
本人支援	健康・生活	・感染症発生動向に注意しながら、病気の予防や安全への配慮を行い安心して過ごせる環境の提供を行います。 ・意思表示が難しいこどもの表情変化に気をつけながら、異変に気づけるよう観察を行います。 ・個々の特性と医療的ケアに沿った観察・生活支援を行います。	・感染症発生動向に注意しながら、病気の予防や安全への配慮を行い安心して過ごせる環境の提供を行います。 ・意思表示が難しいこどもの表情変化に気をつけながら、異変に気づけるよう観察を行います。 ・個々の特性と医療的ケアに沿った観察・生活支援を行います。	・感染症発生動向に注意しながら、病気の予防や安全への配慮を行い安心して過ごせる環境の提供を行います。 ・意思表示が難しいこどもの表情変化に気をつけながら、異変に気づけるよう観察を行います。 ・個々の特性と医療的ケアに沿った観察・生活支援を行います。
	運動・感覚	・その子に適した姿勢・体位を調整し、楽しく活動に参加できるよう支援します。 ・好きなことを一緒に見つけ活動に取り組みます。	・集団生活の中で、他の利用者と触れあい刺激を受けられるよう支援します。 ・運動遊び、感覚遊びを元に得意、不得意を見極めながら発達をサポートし、活動や遊びの提供や日常生活動作に繋げられるよう支援していきます。	・他者からの刺激（声かけ・触刺激）を受け、表情や動作・発声で受けた刺激を表出できる関わりを行っていきます。
	認知・行動	・五感を十分に活用して色や形（絵や文字）、音や声、香り、触り心地や温度が感じられるように認知機能の発達を促します。 ・視覚効果で、季節感を味わえるよう支援していきます。	・五感を十分に活用して色や形（絵や文字）、音や声、香り、触り心地や温度が感じられるように認知機能の発達を促します。 ・視覚効果で、季節感を味わえるよう支援していきます。	・五感を十分に活用して色や形（絵や文字）、音や声、香り、触り心地や温度が感じられるように認知機能の発達を促します。 ・視覚効果で、季節感を味わえるよう支援していきます。
	言語 コミュニケーション	・人の言葉や話などを聞き、表情や身振り、視線等で伝えるよう支援します。 ・絵カードや文字盤などのツールを使い、思いを伝えられるよう支援を行います。	・人の言葉や話などを聞き、経験したことや考えたことを表情や身振り、視線等で相手に伝えられるように支援します。 ・絵カードや文字盤などのツールを使い、思いを伝えられるよう支援します。	・人の言葉や話などを聞き、経験したことや考えたことを伝え合う喜びを味わえるように支援します（表情、身振り、視線等）。 ・絵カードや文字盤などのツールを使い、思いを伝えられるよう支援します。
	人間関係 社会性	・集団活動（帰りの会等)に参加できるよう支援します。	・集団生活の中で（帰りの会等）、ルールがあることを知っていけるよう支援します。	・周囲の人との交流を通じて体験し、ルールが身につくよう支援します。

家族支援	・定期的な日頃の連絡を通し、家庭と連携をとりながら相談援助を行います。	移行支援	・相談支援員や学校との連携を行います（情報交換・共有）。 ・進学に向けて、相談支援員や学校との連携を行います（情報交換・共有）。 ・生活介護へ移行前に関係機関と情報共有を行います。
地域支援・地域連携	・必要に応じて関係機関と連携を行います。	職員の質の向上	・支援後の振り返りをおこない、改善点・反省点などの話し合いを行います。 ・職員の院内・院外への各種研修会（勉強会含む）の参加を行います。
主な行事等	・毎月、季節の変化に興味を持てるよう、天井と壁面の装飾を行います。 ・お花見、端午の節句、母の日、父の日、七夕、夏祭り、ハロウィン、七五三、クリスマス、初詣、節分、ひなまつり、避難訓練。※定期的に誕生日会		